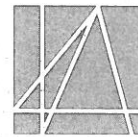


# 清流



## No. 31

●発行 社会福祉法人 かなな会  
 〒375-0014 群馬県藤岡市下栗須887-1  
 TEL 0274-24-5885 FAX 0274-24-6855  
 E-mail kannakai-98@triton.ocn.ne.jp

### 楽しかった音楽会

第三者委員 大島 貞子

菊香る秋の日にかんなの里では恒例の音楽会が開催され、園内は拍手と笑顔に包まれました。

私も第三者委員としてお招きを受け、沢山の感動の時間を共に過ごさせて頂きました。利用者の皆さんは、職員皆さんの細やかな心配りの中で、実に自由に伸び伸びと自己表現をされておりました。

音楽会は23組の利用者によるのど自慢大会で幕を開けました。主演者はエントリーされた曲名を体中でリズムをとりながら堂々と歌い上げ、次から次と合格の鐘が会場内に鳴り響きました。応援席の利用者も曲に乗って体を振りながらとても楽しそうでした。続いての作業班別の対抗歌合戦では四つの作業班が出演し「アナと雪の女王」や「ライジングサン」等々、それぞれ工夫を凝らした出し物が披露され、利用者はそれぞれの曲に因んだ手作りの衣装を身にまとい、すっかりキラキラ

ターになりきって、この日は一人ひとりが歌の中の主人公でした。

最後に園長から最優秀賞、感動賞、ファッショナブル賞、チームワーク賞といった表彰状と大きな包みの賞品を授与され、喜びは最高潮、呼名された代表者はその嬉しさをガッツポーズで表していました。審査員席からご覧になっていた理事長、他四名の職員のステージ上の一人ひとりに注がれた眼差しが何とも穏やかで温かなものでした。

私はここ数年、藤華祭や納涼祭などの行事や第三者委員会で訪れた際など、折にふれ利用者が自立に向け個々に応じた作業やリハビリに取り組む姿、また職員の利用者に対する温かい配慮を目の当たりにし、共助・共生の理念に基づく本施設の姿勢に感銘を受けて参りました。今後もかなな会が利用者とその家族の拠り所として、益々発展されますことを心から願っております。

### 音楽会の写真 10/30



(アンダー・ザ・シー) (おどるボンボコリン ライジングサン) (ゲゲゲの鬼太郎 ありがとう) (妖怪体操 レットイットゴー)

..... (かなな会 かなの里 平成26年4月~平成26年9月までの主なできごと) .....

9月	8月	7月	6月	5月	4月
夏季帰省(12~16日) 居室・厨房消毒(13~15日) チャレンジウィーク(北中生2名) ↑(5日) 消防設備点検(2日) 福祉パレード(9日) ナイスハートフェア(9~12日) 藤岡市立小野中学校より車椅子寄贈(22日) 避難訓練(19日) 県障害者スポーツ大会(28日)	夏季特別研修会(7・8日 水上) みやま養護学校寮母さん見学(16日) 第16回かなな祭(2日) 9月も 救急法講習会(18日・8月9日)	給食施設指導の実施(藤岡保健)(8日) 第15回藤華祭(金太郎、どんから座)(21日) 県知的障害者福祉協会総会(6日)	第一回かなな会理事・評議員会、第三者委員会 藤岡市園芸協会より花苗寄贈(3日) 県知的障害者福祉協会総会(25日)	新人職員説明会(11日) 保護者会総会(19日) 春季帰省(2~6日) 大掃除(3~5日) 避難訓練(7日) 小野支部社協懇談(13日) カーテン取り替え(16日) 春の健診(22日) 藤岡市障害者スポーツ大会(25日)	開所記念日 辞令交付式(1日) しのもめ信用金庫絵画展(30日) 見学(伊勢崎市相談支援センター)職員(9日)

### 障害福祉サービス事業所 「ポプラ」が開所して

主任生活支援員 三井 絢香

障害福祉サービス事業所ポプラが四月に開所してから、

行っています。

初めての冬を迎えます。ポプラの利用者さんは、寒さに負けず、毎日登所しています。

ポプラメンバーの絵画は、とてもパワーのあるものから、かわいい作品、楽しい作品、様々です。本人の環境や、その日の状態も深く関係しています。毎回作品が変化していきます。職員も新たな発見を楽しみにしながら、参加しています。今まで、絵をあまり描いたことがないという方も、クラブ活動を通して、経験し、クラブ活動を通して、経験し、線が力強くなり、自分の絵に自信を持って、画用紙いっぱい仕上げられるようになりました。画材は、講師の方にヒントを頂いて、作品を作ります。できあがった作品はポプラだけでなく、藤華祭や、しのめ信用金庫（藤岡営業部）で展示する機会をいただき、描き手としての喜び、励みとなっています。

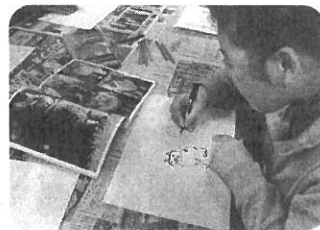
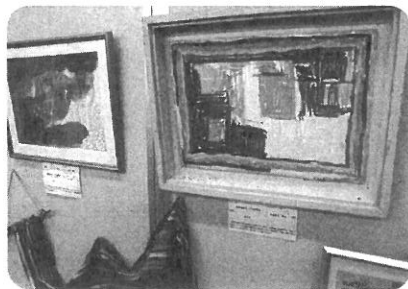
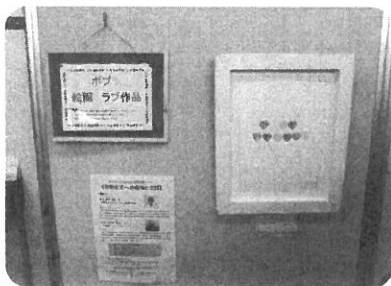
現在、絵画クラブには、第二と、第四水曜日に、NPO法人工房あかねの前島芳隆講師に来ていただき、美術指導をお願いしています。画材は、クレヨン、マーカー、クーピー、絵の具と、本人に合ったものを使用しています。また、その人の特性に合わせて、時間や、枚数、テーマ等を設定して行うことを明確にするこ

とで、本人に分かりやすい方法で参加できるように支援を

支援していききたいと思えます。

## ポプラ絵画クラブの紹介

しのめ信用金庫 藤岡営業部ロビーで 11月1～30日展示



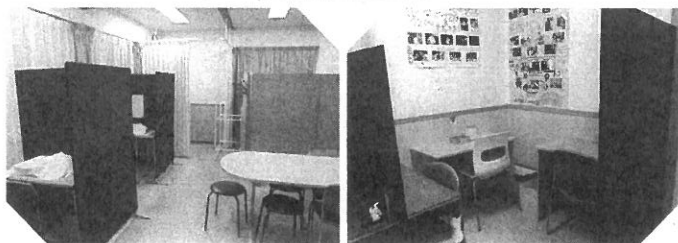
## マロニエ

模様替えした室内

秋の旅行

榛名湖

渋川スカイランドパーク



藤岡市福祉支援センター

〈就労継続B型事業〉

就労継続支援B型事業では就労を目的とした就労班と企業からの受注作業や所外活動に励む作業班で、計22名の利用者さんが活動しております。就労班では今年九月より男性利用者一名が訓練と実習を経て一般企業に就職しました。また、現在女性利用者一名が市内の老人施設で職場実習を行っております。就職先や実習先では利用者さんの充実した様子が何え、職員にとっても喜びであり、励みにもなります。作業班では、工賃アップに向け、生産活動や除草作業に日々取り組んでいます。

今後もスキルアップを目指し支援に取り組んでいきたいと思えます。  
(記：職業指導員 高橋美千子)



〈生活介護事業(生活班)〉

生活介護事業・生活班では、機能回復訓練や機械浴での入浴、食事支援などを主に生活支援が中心ですが、その季節にあったグループ別の外出や買物外出、ドライブなどを取り入れ、社会参加できる場面を設ける事で、一人ひとりが楽しく過ごせるような外出も取り入れていきます。十月は外出として秩父方面へ出掛け、おまつり会館を訪れ、秩父夜祭の感じを体感してきました。お昼は西武秩父駅の仲見世通りに立ち寄り、秩父名物のわらじかつ丼を食べ、お土産を購入。おやつは、長瀨の阿左美冷蔵本店で、話題のかき氷を食べ、ドライブも楽しみながら、充実した一日が過ごせたと思えます。



(記：生活支援員 笠原史裕)

もくせい

もくせい 平成26年4月 9月の主なできごと

- 4月
  - もくせい保護者総会(11日)
  - 群作連総会(群馬県総合福祉センター、19日)
- 5月
  - 藤岡市障害者スポーツ大会(藤岡第一小、25日)
  - かな会理事会・第三者委員会(27日)
  - 春季自然観察訓練(長野市、28日)
- 6月
  - 神流小学校二年生町探検(4日)
  - 群馬県知的障害者福祉総会(群馬県総合福祉センター、6日)
  - 藤華祭(21日)
  - 群作連第三ブロック職員研修会(富岡市、25日)
- 7月
  - スポーツ大会(学習センター体育館、28日)
- 8月
  - みやま養護学校50名見学(1日)
  - かな納涼祭(2日)
  - 群馬県知的障害者福祉協会夏季特別研修会(7・8日)
- 9月
  - 市内中学生チャレンジウィーク受入れ(1~5日)
  - 第42回福祉パレード(9日)
  - あいあいレクリエーション(群馬アリーナ、19日)
  - 秋季外泊施設研修(新潟県、18・19日)
  - スシロー高崎南店一般就労(就労継続B型利用者1名、23日)

マロニエ

主任生活支援員 北野美智子

マロニエは障害福祉サービス事業所として、五年九ヶ月経ちました。毎日19人の利用者さんがお元気に通われています。一日のうちのおよそ七時間を、マロニエで過ごされていますが、職員は日々「どうしたらこの七時間をもっと快適に楽しく過ごしていただけるだろうか」と考え工夫しています。

月のはじめの月曜日の前日に作業を終え、明るく日曜日の様子に心配と期待を持って、その日は作業を終了し、帰りました。翌日全員の方が自然に室内を移動されている姿を見て、ホッとしました。これからも注意して見ていこうと思っています。季節の流れとともに、行事を交えながら、利用者さんに大切なマロニエの七時間を楽しんで過ごしていただきたいと思っています。

マロニエ 平成26年4月 9月の主なできごと

- 4月
  - マロニエ保護者総会(16日)
  - カレー作り会(29日)
- 5月
  - 避難訓練(7日)
  - 歯科検診(5日)
- 6月
  - 第15回藤華祭(21日)
  - ハーベキュー(27日)
- 7月
  - マロニエ倉庫設置(3日)
  - 七夕祭り(4日)
- 8月
  - 新車加入(ステップワゴン)
  - 第16回かな祭(2日)
  - マロニエトイレ工事
  - プール外出(5班)
- 9月
  - 福祉パレード(9日)
  - ナイスハートフェア見学(10・12日)
  - グループ旅行：各班で始まる(5班)

職員研修旅行報告



社会福祉法人

征峯会(茨城)を見学して

11/21

マロニエサービス管理責任者 松浦 敏幸

筑波山が間近にそびえる田園地帯の中にある障害者支援施設「ピアしらとり」では、広いスペース、多くのマンパワ...

「ねぶたをやりたい」という希望を実現し、平成13年から毎年約半年の制作期間でねぶたを作り、今では地域のお祭りに欠かせない出し物になり...

施設内には様々な展示物があり、その中でもグッジョブカードが目に止まりました。職員が職員に感謝の気持ちを伝えるカードで、互いにはめ合うことで、モチベーションを高め、コミュニケーションを深める効果として取り入れたそうです。

また新人職員には利用者体験を二泊三日して貰い、現場に反映させたり、さをり班で

は、一人一人の作業台に作業目標が貼ってあり、常に職員が確認できるようになっていました。

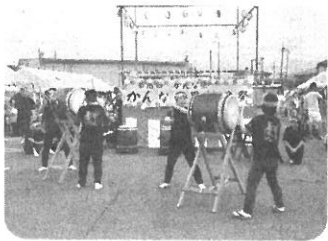
喫茶花水木ではパン、ラスク、味噌の販売の他、味噌豚井、味噌ラーメン、オムライス等美味しく頂きました。

特別養護老人ホーム「しらとり」は利用する人の笑顔を大切にをモットーとし、美味しい食事の提供、足湯や展望風呂、広いトレーニングルームもありました。「ハワイアソング」はアロハシャツを着た職員の方が明るい雰囲気の中で働いており、プール、陶盤浴、ゲーム、カラオケ、サービスの種類の多さにびっくりです。

今回の見学では高齢者の分野も見ることができ、いかに生涯を豊かに素敵な人生を過ごしていけるか(提供しているか)ということ、生涯を通しての支援について考えさせられました。

納涼祭 8/2

藤華祭 6/21



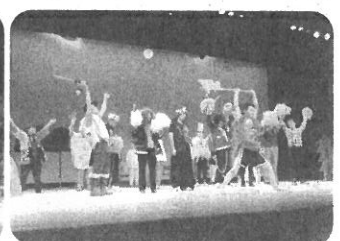
(元氣太鼓)



(音楽クラブ)



着ぐるみ人形劇「一休さん」



ミュージカル「金太郎」

☆藤岡市立東中学校 (10/27)



デジカメ 1台

☆藤岡市立小野中学校 (9/22)



車椅子 2台

☆藤岡市園芸協会 (6/1)



花苗 60鉢

たくさんのお喜意ありがとうございました

金井 淀、竹村折枝、(株)インターゾーン、近藤梅子、室田貞子、田沼範明

(平成26年4月～9月迄) (順不同・敬称略)

☆ポプラ開所に際して

サカモト設備 (時計一台) 松本栄子 (さをり機一台) 群馬テレビ愛の募金より (テレビ一台、テレビ台)

表彰おめでとう ございます

〈社会福祉施設従事者 15年以上〉

県知事より 島野 信美 県社会福祉協議会より 田沼 徳司 島野健太郎 吉田 輝美 松井 保隆

(県社会福祉大会 11/10)



「個々に合わせた食事の追究」をテーマに栄養士の新井由佳菜さんが発表し、見事最優秀に輝きました。

(県知的障害者福祉協会主催 研究発表会 11/5)

編集後記

人が人を想うことほど美しいものはない——高倉健語録より 11月に83歳の生涯を閉じた名優は数々の名語録を遺していきました。よりよい日々を送るため、私たちにとって胸に響く言葉がたくさんあります。(N・S)